

下記の国際シンポジウムを関西学院大学 組織的な大学院教育改革推進プログラム「国際化社会に貢献する心理科学実践家の養成」の主催で開催いたします。ご多忙のこととは存じますが、ぜひご参加下さい。なお、聴講無料、事前登録は不要です。

テーマ：ヒトの学習の心理学

日時：5月18日(火) 13:00-15:30

場所：関西学院大学上ヶ原キャンパス 関学会館 翼の間

<http://member.kwangaku.net/kwangakukaikan/form/index.html>

内容：カナダ、イギリス、スペイン、オーストラリアの各国を代表する著名な学習心理学者を講師としてお招きし、ヒトの学習に関する心理学研究の最先端についてお話しいただきます。なお、講師全員がヒトの学習だけでなく動物の条件づけ研究でも多くの業績をお持ちですので、動物の学習に関心のある方もぜひご参加下さい。講演は英語ですが、日本語に訳した発表スライドも同時呈示する予定です。

司会：嶋崎恒雄（関西学院大学文学部総合心理科学科教授）

講師と演題：

A. G. Baker(カナダ・マギル大学准教授)

"Associative explanations of causal and contingency learning"

「因果・随伴性学習の連合論的説明」

R. A. Murphy（イギリス・オックスフォード大学専任講師）

"Evidence for an associative account of stereotypes: A neurocomputational approach"

「ステレオタイプの連合論的説明の証拠—神経計算論的アプローチ—」

J. M. Rosas（スペイン・ハエン大学教授）

"An attentional explanation of context-switch effects in human predictive learning"

「ヒトの予測学習における文脈変化効果の注意による説明」

R. A. Boakes（オーストラリア・シドニー大学名誉教授）

"Temporal contiguity and interference in human learning"

「ヒトの学習における時間的接近と干渉」

お問い合わせ：〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町 1-155

関西学院大学 文学部 心理科学研究室

Tel & Fax : (0798)54-6209